August 1, 2012（Monthly）No.205

LOCAL INITIATIVES TRANSFORM JAPAN

The Supporters Times

サポーターズタイムズ

私たち 杜の都 仙台
秋葉党
AKB

衆議院議員　秋葉賢也　政策・活動レポート

復興・経済・外交
～いま必要な3つのリバイバル～

延長された国会においても精力的に国会質問に登壇しています。今、日本は3つのリバイバル（復活）を成し遂げなければならないと考えています。

その第1は何と言っても「震災からの復興」と「国土の強靭化」です。「コンクリートから人へ」では国民の安心・安全は守れません。ハードとソフトを組み合わせた、強くてしなやかな国土づくりが必要です。さらに南海トラフや首都直下型地震に備えて、政府機能をバックアップする代替拠点を早急に選定し、法整備すべきです。既に80年代に東経連が「仙台重都構想（仙台に首都機能の補完整備）」を打ち上げたのは先見の明でした。「仙台」は有力な選定地です。

第2は「デフレからの脱却」と「経済の再生」です。具体的で現実的なデフレ・円高対策を取りまとめて政府に提言してきましたが、政府の対応は総花的で実効性に乏しく、物価目標も中途半端なものでした。「バラマキではなく将来への投資」に予算配分を重点化する転換が不可欠です。自民党では「日本フェニックス戦略」と名付けた新しい成長戦略を策定し、24項目の個別政策を打ち出しています。これらの施策を民主党政権にも是非受け入れてもらって、日本経済を再び成長軌道に乗せなければなりません。

第3は「外交の再建」と「真の日本の自立」です。領土問題に象徴されるようにわが国の主権が脅かされる事態が相次いできました。国民の生命と財産、領土を守り、国益を堅持する外交に邁進すべきです。そのためには憲法改正も着実に進展させなければなりませんし、国境管理推進法などの法整備も進めていくことが大事になってきます。

かつてW・チャーチルは「過去を遠くまで振り返ることができれば、未来もそれだけ遠くまで見渡せるだろう」と述べました。これら3つのリバイバルを実現するために、しっかりと歴史に学ぶこと、そして何よりも、与野党が虚しい政局に埋没するのではなく、国益を第一に「小異を捨てて大同につく」協力姿勢こそ求められているのではないでしょうか。日本を前に進めるために必死で走り続ける覚悟です。

衆議院議員
自民党副幹事長　秋葉賢也

社会保障問題 ~生活保護~

~これでいいの?~
最低賃金<生活保護

生活保護費ー最低賃金（時給ベース）	
北海道	**30円**
青森	5円
宮城	**19円**
埼玉	12円
千葉	6円
東京	**20円**
神奈川	18円
京都	8円
大阪	15円
兵庫	10円
広島	12円

最低賃金で働く人が手にすることができる手取り収入（可処分所得）水準が、**2010年度の1人当たり生活保護実績を時給に換算した収入の水準**より低くなる**「逆転現象」**が、**11都道府県**に拡大しています（左図を参照下さい）。

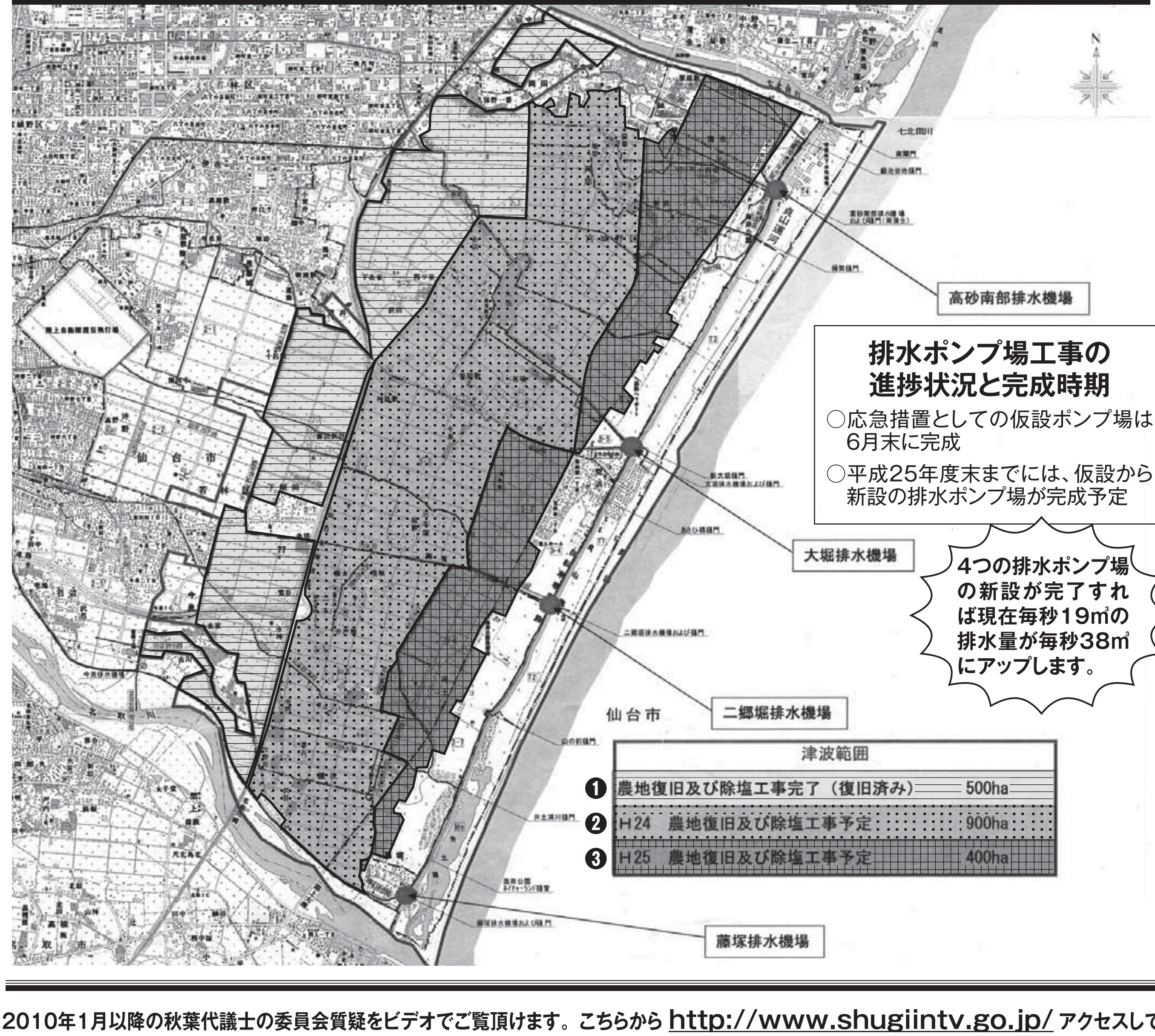
都市部における問題点

自営業者が40年間保険料を納めて受ける公的年金（収入）より生活保護の受給者が受けとることができる収入の方が多いという現象も起きています!

生活保護の見直しのポイント

- 年金とのバランスへの配慮等による、**生活保護給付水準の10%引下げ**
- 過剰診療の防止、重複処方の厳格なチェック等による**医療費の大幅な抑制**
- 食費や被服費などの生活扶助、住宅扶助、教育扶助等を**現金給付から現物給付にすることを検討**
- **稼働層の自立促進、公的機関での採用等の就労支援対策**（ケースワーカー業務の民間委託、自立時資金のための「凍結貯蓄」の導入、稼働層を対象とした生活保護期間への「有期制」の導入など）

仙台市の復興・復旧の進捗レポート
~仙台東地区の農地復旧・除塩工事及び排水ポンプ場工事の進捗状況と完成時期~



排水ポンプ場工事の進捗状況と完成時期

○応急措置としての仮設ポンプ場は6月末に完成

○平成25年度末までには、仮設から新設の排水ポンプ場が完成予定

4つの排水ポンプ場の新設が完了すれば現在毎秒19㎥の排水量が毎秒38㎥にアップします。

義援金処理についての進捗状況をご報告いたします!

義援金はどうなったの?

　地元のみなさんから寄せられた声には、義援金をめぐって尋ねられるものが少なくありません。
　そこで、日本赤十字、中央共同募金会、日本放送協会、及びNHK厚生文化事業団に国内外から寄せられた**東日本大震災の義援金**の処理について進捗状況をご報告致します。

1. 義援金の現況（出典:厚生労働省作成資料）

① 総額 **3,573億円**（平成24年5月25日時点）
② うち**都道府県への送金額** 3,558億円
③ うち**市町村への送金額** 3,369億円
④ うち**被災者への配付額** 3,166億円

2. 宮城県へ送金された義援金の現況

① 宮城県全体に送金された義援金総額 170,821,310,000円
② うち市町村へ送金された義援金総額 165,483,590,000円
③ うち被災者へ送金された義援金総額 156,878,690,000円

税と社会保障

6月26日、衆院で可決された「消費税関連修正法案」のポイント

消費増税

現行の消費税率　5%
▼
2014年4月　8%
2015年10月　10%

修正案には、「**給付つき税額控除**」と共に、「**軽減税率の導入**」が盛り込まれました。

消費課税の対象は?

消費課税となるのは?
◎**住宅や車の購入**
◎**光熱費**（電気・ガス・水道料）
◎**公共交通機関の料金**（電話・バス・飛行機等）
◎**買い物全般**（食料品・衣料品・医薬品等）

消費非課税対象となるのは?
☆家賃
☆土地の売買
☆郵便切手、商品券、有価商品券の売買
☆保険診療
☆介護サービス等

「**景気条項**」の厳格な解釈と運用がカギ（名目経済成長率3%・実質経済成長率2%が大前提）!

発足から4か月!東日本大震災事業者再生機構の実績

今年3月に発足した「**東日本大震災事業者再生機構**」。
被災事業者の再建は、十分に進んできているのでしょうか?
当該機構の実績について、最新の情報をご報告致します!

相談受付件数と支援決定数（平成24年7月19日現在）

東日本大震災事業者再生支援機構の実績（平成24年7月19日時点）	
相談・依頼受付件数	472件
①制度に関する質問等で説明や助言等で終了しているもの	うち 168件
②支援に関する相談に入っているが待機しているもの（例　事業を再開する用地の見通しがついた段階で、党機構での具体的な相談を進めていきたいという事業者の意向で、現在待機の状態となっているケース等）	うち 166件
③事業者や金融機関と具体的な協議を行っているもの	うち 79件
④③の調整を経て支援決定に向けた最終調整を行っているもの	うち 54件
⑤支援決定を行ったもの	うち 5件

事業者の皆さん、是非、事業者支援再選機構にご相談下さい。
相談窓口　TEL 022-**393-8550**

中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業の実績

① **第一次公募に対する決定件数・金額**
合計　28グループ　179億円
うち宮城県　14グループ　65億円

② **第二次公募に対する決定件数・金額**
合計　38グループ　234億円
うち宮城県　16グループ　58億円

③ **第三次公募に対する決定件数・金額**
合計　106グループ　1651億円
うち宮城県　31グループ　1041億円

④ **第四次公募に対する決定件数・金額**
合計　26グループ　138億円
うち宮城県　4グループ　32億円

⑤ **第五次公募に対する決定金額**（見込み 7月25日時点）
宮城県　290億円

7月25日 衆院経済産業委員会

「被災地産農林水産物の風評被害」等の被災地の現状から政府の復興施策を問う!

25日、衆院経済産業委員会が開催され質疑に立った秋葉代議士。

　20分間という限られた質疑時間において、**原発事故被害に対する東電の賠償の現状及び国内の原発施設の稼働状況と日本のエネルギー政策**等の政府の取組みをめぐり、枝野幸男経済産業大臣に提言致しました。

7月26日 衆院東日本大震災復興特別委員会

集団移転促進事業の運用課題や災害廃棄物の再生利用について、政府に現場から提言する

　26日、**衆院東日本大震災復興特別委員会**が開催され、10時40分～11時20分の40分間、「**被災地の現状と政府の取組み**（①集団移転促進事業における「移転料」の取扱い、②集団移転促進事業における宅地買取りと抵当権抹消、③災害廃棄物の再生利用の限界、④復興交付金制度における「効果促進事業」決定基準等）」をめぐって質疑を行い、平野達男復興大臣から建設的な答弁をいただきました。

【活動ブログ】www.akiba21.net【ツイッター】@akibakenya 更新中! 秋葉賢也 検索

☆自民党入党のお願い☆

満18歳以上で日本国籍を有し、自民党の綱領や政策に賛同してくださる方は、どなたでも、下記まで、お問い合わせください。

◇一般党員　4000円
◆家族党員　2000円

*お問い合わせは、秋葉けんや仙台事務所まで。
Tel 022-375-4477　Fax 022-375-0057

多くの皆様にご購読いただき心より感謝申し上げます。全国の主要書店やアマゾン等のインターネットでもお求めいただけます。

『松下幸之助「最後の言葉」』
秋葉賢也著〈角川SSC新書〉定価760円

タウンミーティング(国政報告会)

秋葉代議士を囲んで意見交換を楽しみませんか?

8月17日(金)若林区
19時 @南材コミュニティーセンター
8月25日(土)宮城野区
19時 @枡江コミュニティセンター
8月31日(金)泉区
19時 @高森市民センター

津波堆積物とその再利用の現状

震災から1年4ヶ月の歳月が過ぎました。仙台市では**市内のがれきの発生量を約135万トン**と推計し、来年の5月には終了予定です。処理方法として、**すべての品目において再利用処理が用いられており**、がれき等の処理量は**34.9万トン、処理の割合は25.9%にまで到達致しました**(平成24年6月30日現在)。

他方、仙台市は、津波堆積物の処理も抱えています。**約130万トンと推計されている津波堆積物(土砂)の処理**は今年4月からスタートしました。現状、塩分濃度も低くほぼ100%がリサイクルに再利用できることから防潮林・県道塩釜亘理線の盛り土・海岸公園の整備など幅広く利用される予定になっています。

まず、左下の写真にあるように、大きな津波堆積物の山を取り崩し、トラックで運ぶ作業からスタートします。次に、がれきやコンクリートが混入している堆積物を**「ふるい」にかける作業**を行い、さらにマス目の細かい重機を使用し「ふるい」にかけ、砂利として一か月保管された後、再利用されます。仙台市では、この作業を**2013年12月末までに終了**を予定しています。

現地現場主義　秋葉代議士の政治活動の原点です

地元の無農薬野菜は最高!

選挙区内で15年間もの間、無農薬野菜を生産し続けている農家を訪ね、農地の復旧状態や生産状況について、直接、農家の方々からお話を伺いました。

無農薬栽培のトマトを試食させて頂きました。新鮮で味がとても濃く本当に、おいしいトマトでした。

7月の活動写真in仙台

来仙された駐日ミャンマー大使と懇談致しました。

「第62回社会を明るくする運動」に参加。

宮城県美容技術選手権大会
(顧問として出席)

台湾王金平立法委員長の来船
震災後、多大なご支援を与えて頂いた**台湾の皆様**への御礼をお伝え致しました。

石積埋立処分場を視察
石積埋立処分場は、震災がれきの最終処分場で、事業費60億円、全体面積が約80万㎡、埋立容量は約640万m3に及ぶ施設で、計画上は、**平成100年まで埋めたてが完了する予定**です。

野球チーム主催の大会・始球式に登板。

「仙塩利府病院開院祝賀会」にてご挨拶。

「仙台空港国際化利用促進協議会設立記念30周年・仙台空港全路線再開記念祝賀会」にて。

~ kenya's PLOFILE ~

- 昭和37年7月3日宮城県生まれ、50才。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了。
- ㈶松下政経塾卒塾(第9期生　宮城県初)を経て、宮城県議会議員(三期)を務める。
- 総務大臣政務官などを経て、現在、衆議院議員(三期目)。自民党副幹事長(三回目)。シャドウキャビネット総務副大臣。
- 衆議院外務委員会委員、沖縄及び北方問題特別委員会筆頭理事、災害対策特別委員会委員、東日本大震災復興特別委員会委員、自民党副幹事長、総務部会長代理、情報通信関係団体委員長などを務める。
- 著書:『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『地方議会における議員立法』(文芸社)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)。
- 趣味:スポーツ・音楽・映画。　● 特技:書道二段・空手初段。
- 尊敬する人:松下幸之助、マザーテレサ。

秋葉賢也
事務所
www.akiba21.net
仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477
Fax 022(375)0057

購読料　年額6,000円
編　集　㈱アクトジャパン

※ お願い　本紙「サポーターズタイムズ」を是非ご購読ください
⇒ お申込みは仙台事務所までお電話(☎022-375-4477)を!!

ハガキや切手を、是非、カンパ下さい!